

■西川嘉義 日本舞踊家。幼くして名古屋西川流の完成者となり、大病を乗り越えて、東京・大阪に広めた。
にしかわかぎ
8月18日政変 1863＝ 尾張国名古屋城東に生れる。父は光慶、母はゆき。幼名竹村かぎ。

明治維新・・1868＝ 5歳：

廃藩置県・・1871＝ 8歳： 西川幾の養女となり、養母と西川鯉三郎に名古屋西川流舞踊を学ぶ。
学問のすすめ1872＝ 9歳：
明治6年政変 1873＝10歳：
佐賀の乱・・1874＝11歳： *早くも、鯉三郎につぐ名手と評され、同流の事実上の完成者と自他ともに認める。

明治14年政変1881＝18歳：

国民之友始・1887＝24歳： *本重町に稽古場を開いて門弟の養成を始め、名声いよいよあがる。

帝国憲法発布1889＝26歳：
帝国議会始・1890＝27歳：

日清戦争始・1894＝31歳：

Bushidou・・1899＝36歳： 大病を患い、まったく舞踊から遠ざかったが、

日比谷公園・1903＝40歳： *明治館で全快祝賀舞踊会を開き「千歳の松」で大喝采を博した。

日露戦争終・1905＝42歳： 養母幾が死去し、
満鉄発足・・1906＝43歳： 追善舞踊を御園座で催し「面影」を舞う。

アヲサキ 創刊・1908＝45歳： 上京し、東京音楽学校で、吉住小三郎・杵屋六四郎の地で「木賊刈」と「賤機帯」を舞う。
伊藤博文暗殺1909＝46歳： 大阪南地の演舞場に招かれて同所の師匠となる。こうして名古屋西川流の名が三都に喧伝された。

大逆事件判決1911＝48歳： 大阪堀江に移り、
明治天皇没・1912＝49歳：

第一次大戦始1914＝51歳： 毎年春の木の花踊に、この年の第1回からその振付に携わり、生涯最も深い縁故が生れることになる。

ロシア革命・1917＝54歳：
この間、舞踊界の枠をこえ、中之島公会堂の名人会・宝塚の婦人博覧会・中座の名人会・浜寺公園の慈善
演芸会・近松座の声曲会などに参加。西川舞踊会の盛況は一代の晴れ舞台で、
大暴落・・・1920＝57歳： 第7回まで担当してその基礎を築いたが、相弟子の勢力争い、娘の死も原因して、
原敬首相暗殺1921＝58歳： *堀江木の花踊の稽古場で自殺した。
子の吉田薫が母の伝を「しのぶ草」と題して出版した。